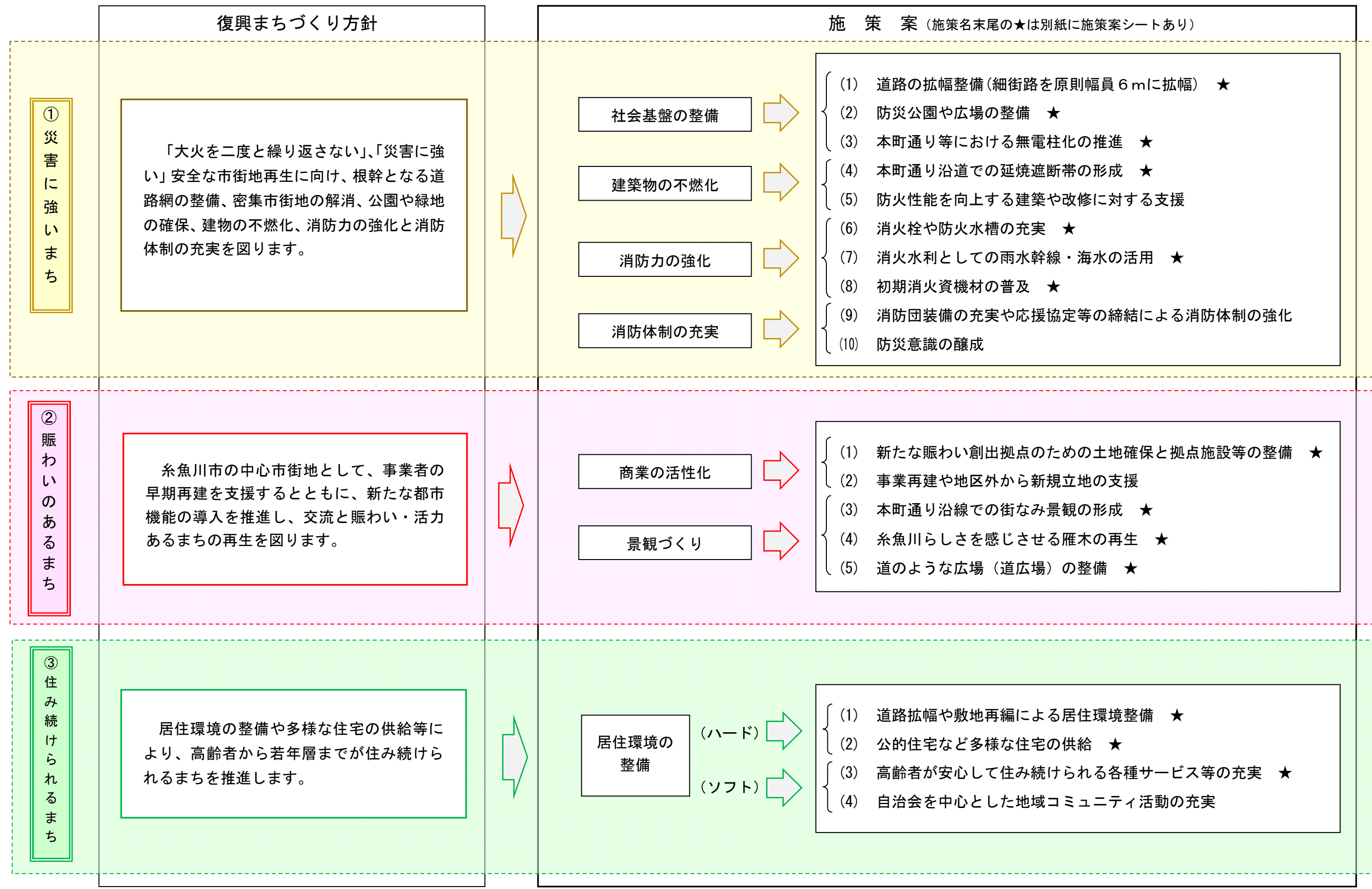




議事(2) 3つのまちづくり方針ごとの施策案

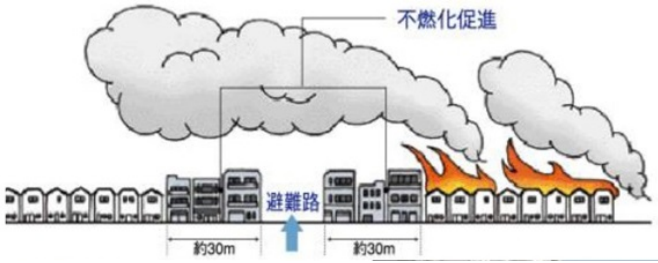


■ ①『災害に強いまち』に向けた施策案シート


施策名	①-① 道路の拡幅整備
概要	幅員 4 m 未満の区画道路を原則 6 m に拡幅する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備前】</p>  <p>2.5m</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備後】</p>  <p>6m</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">▲道路拡幅のイメージ</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両の通行確保 ・建物倒壊による道路の寸断防止と避難路の確保 ・火災の延焼防止 ・日照や風通しなど住環境の改善
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道路用地の確保 ・既存建築物の移転補償 ・既存宅地の狭小化

施策名	①-② 防災公園や広場の整備
概要	防災上有効な公園や広場を確保し、防災備蓄倉庫等を整備する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲公園のイメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲かまどベンチのイメージ ▲防災備蓄倉庫のイメージ</p> </div> </div>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・火災の延焼防止 ・災害時における緊急避難場所 ・一時的な救護活動や避難生活支援活動 ・住民の憩いの空間創出
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等の用地の確保 ・除草や清掃等の日常管理

施策名	①-③ 本町通り等における無電柱化の推進
概要	本町通りを優先路線として、無電柱化を推進する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備前】</p>  </div> <div style="font-size: 2em;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備後】</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">▲電線類地中化のイメージ（牧之通り：新潟県南魚沼市）</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・車両や歩行者の通行空間確保 ・電柱倒壊や電線破損の危険防止 ・電柱倒壊による道路閉塞の回避 ・災害時における情報通信回線の確保 ・街なみ景観の向上
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・整備費用 ・地上機器（変圧器等）の設置スペース


施策名	①-④ 本町通り沿道の延焼遮断帯の形成（建築物の不燃化推進）
概要	本町通り沿道を延焼遮断帯とするために、防火・耐火性能を有する建替えを促進する。  <p style="text-align: center;">▲沿道遮断帯のイメージ</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模火災の延焼防止 ・緊急輸送路、避難路としての利用
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・建築費用の増大 ・建築のルールづくりと合意形成 ・糸魚川らしい街なみとの調和

施策名	①－(6) 消火栓や防火水槽の充実
概要	<p>消火栓と防火水槽の整備計画を策定し、消火栓の新設や更新、防火水槽の増設等を検討する。</p>  <p>(神戸市) (金沢市)</p> <p>▲公園やポケットパークに整備された防火水槽（埋設）のイメージ</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・火事の延焼拡大防止 ・耐震性防火水槽による地震火災への対応 ・防火防災意識の向上
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・整備用地の確保 ・水道整備事業との調整


施策名	①－(8) 初期消火資機材の普及
概要	<p>簡易消火設備やボール型消火資機材、簡易スプリンクラーの普及を検討すると共に、スタンドパイプ消火資機材や消火器ボックスの設置検討、消火栓ボックスの配備計画の見直しを行う。</p>  <p>スタンドパイプとホース 消火栓に差し込む スタンドパイプとホースをつなぐ 放水開始 ▲スタンドパイプ消火資機材の例（使用方法）</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火の迅速化 ・防火防災意識の向上
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住民による資機材取扱い訓練 ・住民による自営消防組織の運営

施策名	①－(7) 消火水利としての雨水幹線・海水の活用
概要	<p>奴奈川雨水幹線における、せぎ板や取水箇所の増設と海水を取水する方法の検討も行う。</p>  <p>▲みいちゃん通りで暗渠となっている奴奈川用水</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間にわたる消火水利の確保
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水幹線を利用する場合は、用水委員会との協議 ・海水を送水する場合は、車両（スーパーポンパー）の配備 ・海水を使用する場合は、機器等の減損や破損

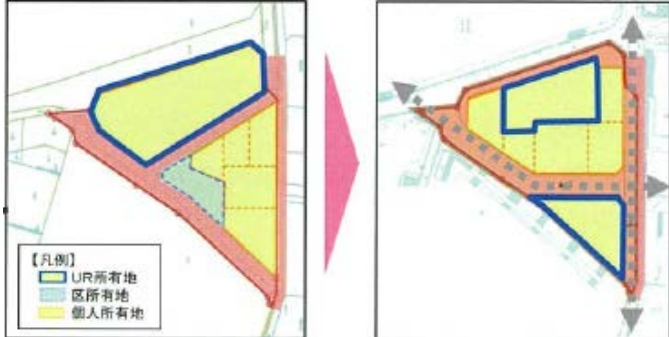
■ ②『賑わいあるまち』に向けた施策案シート

施策名	②-①) 新たな賑わい創出拠点のための土地確保と拠点施設等の整備
概要	<p>糸魚川市の中心市街地の賑わいを高めるため、新たな賑わい創出拠点のための土地を確保し、施設整備等を図る。今回の駅北大火の記録を残し、後世に伝える防災まちづくり活動拠点としての機能を持たせることも想定。</p>  <p>▲賑わい創出拠点整備のイメージ(御殿堰：山形県山形市)</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地全体への回遊性向上 ・防災まちづくり活動や災害時の支援活動拠点
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設用地の確保 ・持続可能な施設内容や運営手法の検討 ・整備主体と管理運営主体の検討 ・民間と公共の連携及び役割分担等の明確化

施策名	②-⑤) 道のような広場(道広場)の整備 …新潟県からの提案
概要	<p>歩行者動線上に歩行者専用通路を兼ねた広場を整備することで、多機能・多用途・安全で開放的な賑わい空間の創出を図る。</p>  <p>道広場のイメージ(旭川平和通買物公園：北海道旭川市)▶</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動と交流の拠点 ・情報発信やイベント開催 ・まち歩きなどの回遊拠点
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設用地の確保 ・管理運営主体の検討 ・地域と公共の連携及び役割分担等の明確化

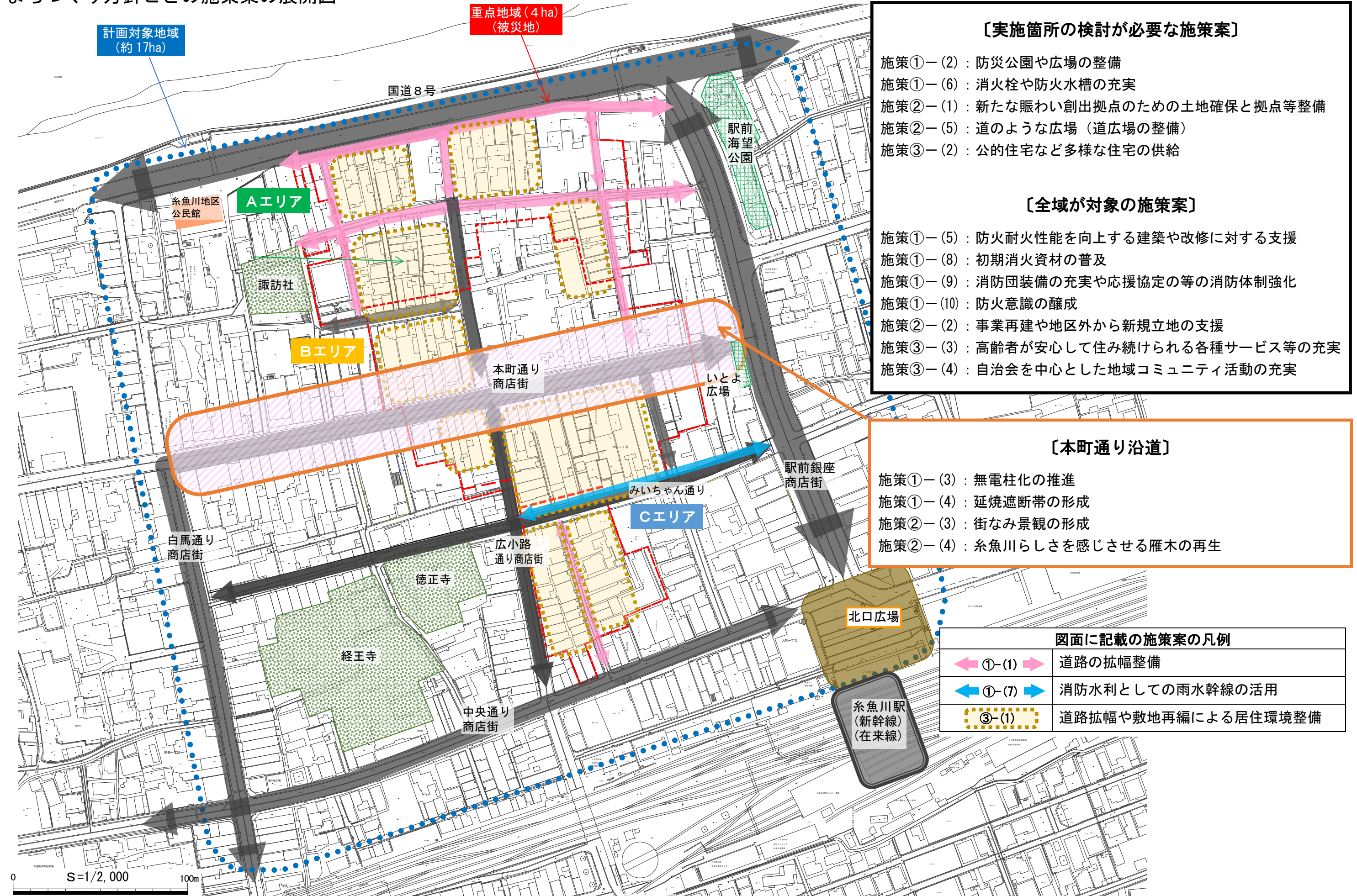
施策名	②-③)・④) 本町通り沿線での街なみ景観の形成・雁木の再生
概要	<p>本町通りにおいて雁木を活かした景観形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雁木の再生 ・無電柱化の促進 ・建物の意匠統一 ・歩道や車道の美装化  <p>▲沿道建物セットバックと雁木の再生のイメージ(牧之通り：新潟県南魚沼市)</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に対する愛着の醸成 ・商店街としての魅力向上
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の発意による主体的な合意形成 ・景観形成に向けたルールづくり ・雁木や意匠統一のための費用負担

■ ③『住み続けられるまち』に向けた施策案シート

施策名	③-① 道路拡幅や敷地再編による居住環境整備
概要	<p>・道路の拡幅と敷地再編を併せて行うことにより、道路幅員の確保と整形な宅地形状の両立を図る。また、間口が狭く奥行が長い宅地などについても敷地再編を行うことで、土地利用を促進する。</p>  <p>▲敷地再編のイメージ</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・整形な宅地形状による土地利用の効率化 ・既存不適格建築物の解消 ・被災地域内での再建促進
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道路拡幅や敷地再編に係る地権者の合意 ・敷地再編に伴う地権者負担

施策名	<p>③-② 公的住宅など多様な住宅の供給 ③-③ 高齢者が安心して住み続けられる各種サービス等の充実</p>
概要	<p>被災高齢者が、住み慣れた場所で安心して暮らし続けるために、一堂に会して食事がとれ食堂や団らんの場（井戸端）などの共助スペースをそなえた公営住宅の整備と、通院や買い物支援サービスなどの取組を併せて実施することを検討する。</p>   <p>共有スペース 食堂エリア</p>  <p>昼食の様子</p>  <p>個人の居室</p> <p>▲高齢者共同住宅のイメージ (福島県相馬市 井戸端長屋)</p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地の人口確保 ・被災高齢者の孤立解消とコミュニティの形成 ・災害時における支援活動拠点としての活用
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設用地の確保 ・施設の管理運営主体の検討 ・サービス提供主体の検討

まちづくり方針ごとの施策案の展開図



【実施箇所の検討が必要な施策案】

- 施策①-②：防災公園や広場の整備
- 施策①-⑥：消火栓や防火水槽の充実
- 施策②-①：新たな賑わい創出拠点のための土地確保と拠点等整備
- 施策②-⑤：道のような広場（道広場の整備）
- 施策③-②：公的住宅など多様な住宅の供給

【全域が対象の施策案】

- 施策①-⑤：防火耐火性能を向上する建築や改修に対する支援
- 施策①-⑧：初期消火資材の普及
- 施策①-⑨：消防団装備の充実や応援協定の等の消防体制強化
- 施策①-⑩：防火意識の醸成
- 施策②-②：事業再建や地区外から新規立地の支援
- 施策③-③：高齢者が安心して住み続けられる各種サービス等の充実
- 施策③-④：自治会を中心とした地域コミュニティ活動の充実

【本町通り沿道】

- 施策①-③：無電柱化の推進
- 施策①-④：延焼遮断帯の形成
- 施策②-③：街なみ景観の形成
- 施策②-④：糸魚川らしさを感じさせる雁木の再生

図面に記載の施策案の凡例

①-①	道路の拡幅整備
①-⑦	消防水利としての雨水幹線の活用
③-①	道路拡幅や敷地再編による居住環境整備

0 S=1/2,000 100m